

風の森

平成 29 年度より風の森の施設長とサービス管理責任者を担うにあたり、重責であることを実感しています。風の森も 6 年目となり、利用者さん 28 名、スタッフ 19 名と大所帯となります。風の森の利用者さんが主体となり、活発に活動できる環境を整備していきます。

また、保護者の皆様からも信頼をいただける施設となるよう、スタッフのチームワークを改めて構築し、スタッフ全員が働き甲斐を感じていける環境も重ねて整備していきます。

- 1 利用者さんが主体となれる活動を計画
 - ・請負作業に依存しすぎない活動（農作業・自主製品への取り組み）を計画する。
- 2 チームワークで利用者さんの視点に立った支援
 - ・相互理解を深め助け合うことができる環境を整備する。
 - ・利用者さんの障がい特性を理解するため、スタッフの勉強会を定期開催していく。ケース検討会議を充実させていく。
- 3 「報・連・相」ができる職場づくり
 - ・ヒヤリハット報告など、些細なことも報告できる体制を整備する。
 - ・各クラスのスタッフが情報共有でき、施設全スタッフが情報を共有できる環境を整える。
 - ・保護者会との情報交換ができ信頼いただける関係を構築する。

「スタッフが笑顔で楽しく支援ができる職場には、楽しく活動できる利用者さんが集ってくる」と、研修で学びました。

上記の 3 つを大きな柱とし、平成 29 年度の充実した支援を目指し、スタッフが一つになれる施設を作っていきます。

不慣れな点が多々あり、いろいろとご迷惑をおかけしますが、まずは私自身が率先垂範で取り組んでまいりますので、ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

平成 29 年 3 月 21 日
風の森 後藤幸一郎